

# 平成 30 年度事業報告書

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

## 第 1 庶務事項

### 1. 財団の沿革

○昭和 58 年 10 月 6 日

東京陸運局長より財団法人設立が許可され、事業を開始。

○平成 25 年 3 月 25 日

東京都より公益財団法人への移行認定を受ける。

(認定番号：24 生都管第 4464 号)

○平成 25 年 4 月 1 日

公益財団法人東京都トラック交通遺児等助成財団が発足。

### 2. 基本財産

104,334,000 円 (平成 31 年 3 月 31 日現在)

### 3. 申請事項

○事業報告等の提出 (平成 30 年 6 月 27 日・東京都)

○代表理事・理事・監事変更届の提出 (平成 30 年 7 月 30 日・東京都)

○事業計画書等の提出 (平成 31 年 3 月 29 日・東京都)

### 4. 登記事項

○代表理事・理事・監事の変更登記 (平成 30 年 7 月 11 日・東京法務局新宿出張所)

### 5. 役員及び評議員の異動

#### (1) 役員

平成 30 年 6 月 26 日開催の定時評議員会において、理事 9 名及び監事 2 名を選任

した。理事は新任3名、重任6名であり、監事は新任1名、重任1名である。

また、定時評議員会終結後に開催した第2回理事会（「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」第94条第2項及び同法197条に基づき、理事及び監事全員の同意を得て、招集手続を省略して開催）において、浅井隆理事を代表理事（会長）に、山崎正理事を専務理事に選定した。

平成31年3月31日現在の役員は、理事9名、監事2名である。

## （2）評議員

期中の異動はなかった。

平成31年3月31日現在の評議員は34名である。

## 6. 公益財団法人移行後の状況

○公益財団法人東京都トラック交通遺児等助成財団発足（平成25年4月1日）

○東京都知事より税額控除団体の認定を受ける（平成25年6月20日）

## 7. 寄付金

年度内の寄付件数は12件、寄付金額は3,064,000円である（寄付者の内訳は、別表-2参照）。

【参考】当財団設立から現在までの寄付件数及び寄付金額の状況

年度	寄付件数	寄付金額
財団設立基金寄付金額	—	128,518,656円
昭和58年度	52件	7,060,349円
昭和59年度	52件	8,683,408円
昭和60年度	31件	9,130,510円
昭和61年度	42件	10,615,344円
昭和62年度	38件	7,551,489円
昭和63年度	53件	17,909,232円
平成元年度	45件	11,912,104円
平成2年度	61件	14,131,836円
平成3年度	70件	15,041,372円

年度	寄付件数	寄付金額
平成4年度	63件	11,276,773円
平成5年度	61件	11,721,930円
平成6年度	43件	8,261,174円
平成7年度	40件	9,162,463円
平成8年度	48件	10,655,929円
平成9年度	36件	8,666,353円
平成10年度	45件	9,582,385円
平成11年度	44件	7,312,920円
平成12年度	38件	8,934,570円
平成13年度	28件	6,429,125円
平成14年度	25件	4,914,385円
平成15年度	29件	5,544,193円
平成16年度	23件	5,724,097円
平成17年度	25件	4,399,557円
平成18年度	31件	10,572,595円
平成19年度	33件	7,061,491円
平成20年度	23件	5,019,389円
平成21年度	23件	5,030,597円
平成22年度	21件	4,411,225円
平成23年度	17件	3,453,510円
平成24年度	28件	25,228,009円
平成25年度	23件	4,108,157円
平成26年度	17件	13,224,508円
平成27年度	18件	3,459,000円
平成28年度	19件	4,005,200円
平成29年度	18件	4,584,442円
平成30年度	12件	3,064,000円
<b>累計</b>	<b>1,275件</b>	<b>436,362,277円</b>

## 8. 賛助会員数

種別	会員数
特別賛助会員（東ト協の各支部）	25
普通賛助会員（東ト協の会員事業所・関連団体）	378
合計	403

※普通賛助会員の内訳は、別表-3 参照。

## 第2 事業活動の概要

### 1. 交通遺児等に対する助成

#### (1) 交通遺児等育成助成金の支給

本年度は支給実績なし

#### 【参考】交通遺児等育成助成金の概要

##### ○支給対象者

父親またはこれに代わる保護者が、次に掲げるいずれかの交通事故によって死亡し、または自動車損害賠償保障法施行令別表の第1級から第3級までの等級に該当する後遺障害が存する場合におけるその子弟等で、かつ、当該交通事故発生日現在において18歳以下の者（交通遺児等）。

- ①(一社)東京都トラック協会の会員事業所所属車両が関与した交通事故。
- ②(一社)東京都トラック協会の会員事業所所属従業員が業務に従事中に（通勤途中を含む。）身体に被害を及ぼした交通事故。

##### ○支給金額

1世帯内における交通遺児等の数	支給金額(一時金)
交通遺児等が1世帯内に1人のとき	100万円
〃 2人のとき	180万円
2人以上1人増す毎に80万円を加えた額	

##### ○現在までの支給状況（東ト協会員事業所所属の運転者遺族 22世帯 35名を含む）

年度	支給人数	支給金額
昭和59年度	5世帯 10人	2,500,000円
昭和60年度	4世帯 6人	1,600,000円
昭和61年度	4世帯 6人	1,600,000円
昭和62年度	5世帯 12人	2,900,000円
昭和63年度	9世帯 18人	4,500,000円
平成元年度	8世帯 10人	4,800,000円
平成2年度	1世帯 2人	900,000円

年度	支給人数	支給金額
平成3年度	3世帯 4人	1,900,000円
平成4年度	2世帯 5人	2,200,000円
平成5年度	1世帯 1人	500,000円
平成6年度	1世帯 1人	500,000円
平成7年度	0世帯 0人	0円
平成8年度	3世帯 6人	2,700,000円
平成9年度	1世帯 2人	1,800,000円
平成10年度	1世帯 1人	1,000,000円
平成11年度	2世帯 3人	2,800,000円
平成12年度	0世帯 0人	0円
平成13年度	0世帯 0人	0円
平成14年度	0世帯 0人	0円
平成15年度	0世帯 0人	0円
平成16年度	1世帯 3人	2,600,000円
平成17年度	0世帯 0人	0円
平成18年度	0世帯 0人	0円
平成19年度	0世帯 0人	0円
平成20年度	0世帯 0人	0円
平成21年度	0世帯 0人	0円
平成22年度	1世帯 2人	1,800,000円
平成23年度	0世帯 0人	0円
平成24年度	0世帯 0人	0円
平成25年度	0世帯 0人	0円
平成26年度	1世帯 2人	1,800,000円
平成27年度	0世帯 0人	0円
平成28年度	0世帯 0人	0円
平成29年度	0世帯 0人	0円
平成30年度	0世帯 0人	0円
<b>合計</b>	<b>53世帯 94人</b>	<b>38,400,000円</b>

## (2) 交通遺児等就学支援金の支給

1世帯2名に支給した（支給総額：144,000円）。

<内訳>

未就学児1名：月額5,000円×12カ月分=60,000円

小学生1名：月額7,000円×12カ月分=84,000円

### 【参考】交通遺児等就学支援金の概要

#### ○支給対象者

交通遺児等育成助成金の支給決定を受けた者

#### ○支給金額

種類	対象	月額
未就学児支援金	未就学児	5,000円
奨学手当	小学生	7,000円
	中学生	10,000円
	高校生	15,000円

※父母が死亡した場合、または、重度の障害を負った場合は、2倍の金額を支給する。

※奨学手当の受給者が義務教育を終了したときは、祝い金として30,000円を贈呈する。

#### ○支給時期及び支給方法

9月及び3月初めに所定の金融機関口座へそれぞれ6か月分を振り込む。

#### ○現在までの支給状況

年度	支給人数	支給金額
平成28年度	1世帯 2人	144,000円
平成29年度	1世帯 2人	144,000円
平成30年度	1世帯 2人	144,000円
合計（のべ）	3世帯 6人	432,000円

## 2. 交通安全対策事業等に取り組む団体への助成

### (1) 東京高速道路交通安全協議会への助成

東京高速道路交通安全協議会では、シートベルト着用の推進、交通安全教育の徹底と各種交通安全資機材等の充実整備、街頭指導活動、高速道路交通警察隊に対する支援及び協力などを通じて、交通安全対策事業を適切、かつ、効果的に実施している。

当財団は、この趣旨に賛同し、同協議会に事業費の助成（300,000円）を行った。

### (2) 特別賛助会員が取り組む交通安全対策事業等に対する助成

当財団の特別賛助会員は、地域社会の福祉の増進に寄与することを目的として、一般社団法人東京都トラック協会の支部青年部の協力を得て、当財団の事業である交通遺児等に対する助成事業や交通事故防止のための広報活動事業、交通安全対策事業及び交通事故に関する福祉事業に対する助成事業や交通安全の啓発等を通じた地域福祉の増進に寄与する事業に沿った地域福祉活動を実施している。

当財団は、当該活動を実施した特別賛助会員（計25者）に対して、事業費の交付（計7,840,059円）を行った。

## 3. 広報・普及啓発事業

### (1) 交通安全を基調とした下敷きの作成及び東京都内小学校新入学児童への寄贈

一般社団法人東京都トラック協会では、児童の交通安全知識の普及と意識の高揚を図るため、交通安全を基調とした下敷きを作成し、各教委育委員会を通じて、都内の小学校新入学児童に寄贈している。

当財団は、この趣旨に賛同し、同協会に協力金（1,000,000円）を拠出した。

### (2) 警視庁交通部主催「セーフティドライバー・コンテスト」無事故・無違反達成者に対する副賞贈呈

一般社団法人東京都トラック協会では、警視庁交通部主催の「セーフティドライバー・コンテスト」に参加・協力し、同協会の都内営業所の運転者に通常の業務・運転活動を通じて交通ルールの厳守と運転マナーの向上を呼びかけるとともに、参加事業者の交通安全意識の高揚を図り、トラック運送業界を挙げて交通事故の絶無を期している。

当財団は、この趣旨に賛同し、同コンテストの無事故・無違反達成者に対して副賞（Q.U.Oカード）を贈呈した（10,520枚／5,867,630円）。

### **(3) 東京都内の小学校からの要請に基づき実施する「児童のための交通安全教室」に対する助成**

一般社団法人東京都トラック協会青年部では、江戸川区立船堀第二小学校からの協力要請に基づき、平成30年7月10日(火)に「児童のための交通安全教室」(トラックを使用した事故の実演やトラック乗車体験等)を実施した(参加児童:2年生4クラス)。

当財団は、この趣旨に賛同し、同協会青年部に対して費用の助成(168,813円)を行った。

### **(4) 都内警察署との意見交換等に係る費用の助成**

一般社団法人東京都トラック協会女性部では、都内98警察署を訪問し、春及び秋の交通安全運動の実施方法について意見交換を実施するとともに、日頃の協力への感謝と今後の協調促進を目的として、生花の贈呈を行っている。

当財団は、この趣旨に賛同し、同協会女性部に対して生花の購入及び配送に係る費用の助成(2,940,000円)を行った。

### **(5) 交通遺児援助活動に係る費用の助成**

一般社団法人東京都トラック協会女性部では、平成30年9月9日(日)に独立行政法人自動車事故対策機構東京主管支所を通じ、同機構の「交通遺児友の会」の会員及び保護者(24世帯56名)を「東京ディズニーランド」に招待した。

当財団は、この趣旨に賛同し、同協会女性部に対して費用の助成(793,814円)を行った。

### **(6) 「トラックの日」PR活動への協力**

一般社団法人東京都トラック協会では、各支部等が都内各地において、緑ナンバートラックの役割や交通安全対策、環境問題への取り組み等を広くPRするためのイベントとして「トラックの日」を展開している。

当財団は、この趣旨に賛同し、同イベントの参加者に配布するノベルティの作成費用として協力金(1,000,000円)を拠出した。

### 第3 諸会議の開催状況

#### ○第1回理事会

日時：平成30年6月8日（金）午後3時30分

場所：東京都トラック総合会館 6階小会議室

議題：（1）審議事項

- ①平成29年度事業報告について
- ②平成29年度計算書類の承認について
- ③平成30年度定時評議員会の開催について
- ④評議員候補者の推薦について

（2）報告事項

- ・業務執行理事の職務執行状況について

#### ○第2回理事会

日時：平成30年6月26日（火）午後2時45分

場所：東京都トラック総合会館 6階研修室

議題：（1）会長及び専務理事の選定について

（2）会長に事故あるときの職務代行順位について

#### ○第3回理事会

日時：平成31年3月28日（木）午後3時45分

場所：東京都トラック総合会館 6階小会議室

議題：（1）審議事項

- ①2019年度（平成31年度）事業計画（案）について
- ②2019年度（平成31年度）収支予算（案）について
- ③資金調達及び設備投資の見込みについて
- ④2019年度（平成31年度）特別賛助会員事業実施要領（案）について
- ⑤東ト協女性部における社会福祉活動への助成について
- ⑥評議員選定委員の解任及び選任について
- ⑦評議員選定委員会規程の一部改正（案）について

（2）報告事項

- ・業務執行理事の職務執行状況について

#### ○定時評議員会

日時：平成30年6月26日（火）午後2時

場所：東京都トラック総合会館 7階大会議室

議題：(1) 審議事項

- ①平成 29 年度事業報告について
- ②平成 29 年度計算書類等の承認について
- ③役員を選任について
- ④基本財産について

(2) 報告事項

- ①平成 30 年度事業計画について
- ②平成 30 年度収支予算について
- ③平成 30 年度特別賛助会員事業実施要領について

## 第4 特別賛助会員事業の概要

### <東ト協・千代田支部>

#### ○交通安全関連用品の寄贈

交通安全につき、小学校の新入生とその家族に理解を深めてもらうことを目的として、青年部の名入れをした反射リストバンド 650 本、ホイッスル付き横断旗（指導旗）の交換用旗 40 枚及びホイッスル付きLED横断旗（指導旗）48 本を千代田区内の小学校 8 校に寄贈した。

### <東ト協・中央支部>

#### ○反射バンドの寄贈

夜間における児童の交通事故防止を目的とした反射バンドを作成し、中央区役所で举行された贈呈式（平成 31 年 2 月 27 日）で中央区教育委員会に寄贈した。

### <東ト協・港支部>

#### ○交通安全キャンペーンの開催

交通事故防止に向けた啓発のため、港区管内 6 警察署（三田・愛宕・高輪・麻布・東京湾岸・赤坂）の協力を得て、春（平成 30 年 4 月 5 日・9 日・10 日・11 日・12 日・13 日）、秋（9 月 20 日・25 日・26 日・28 日）及び三田交通安全義士祭り（平成 30 年 12 月 5 日）に交通安全キャンペーンを実施し、運転者や歩行者に対する交通安全ノベルティ等を配布した。

#### ○交通安全PR活動の実施

「芝浦運河まつり」（平成 30 年 9 月 30 日開催）に協賛し、交通安全ノベルティや青年部名入り風船等を来場者に配布して、青年部の活動をPRしたほか、交通安全DVDを上映した。

### <東ト協・品川支部>

#### ○交通安全教室の開催

品川警察署交通課の指導及び品川区立品川学園の協力を得て、同学園グラウンドで中学生のための交通安全教室を開催した（平成 30 年 9 月 1 日）。

当日は、交通事故につながる危険な自転車走行（交差点での急な飛び出し、雨の日の片手運転、二人乗り、スマートフォンを見ながらの運転）や左折時の巻き込み事故、トラックの死角による事故をスタントマンが実演し、自転車の違反走行の危険性を視覚的に理解させるとともに、品川警察署交通課が自転車の正しい走行を指導した（見学者：中学生 356 名・保護者 10 名）。

#### <東ト協・大田支部>

##### ○トラック運送事業のPR及び交通安全啓蒙活動の実施

「OTAふれあいフェスタ」（平成 30 年 11 月 3 日・4 日開催 来場者：のべ 2,783 名）に参加し、「運送屋さんのワークランド 2018」と題して、チェーンブロック体験やカーゴテナーを使ったパズル、児童向けのコイン落とし等の体験型アトラクションを実施したほか、「夢を運ぶ未来のトラック絵画コンクール及び入賞者表彰式を行った。

##### ○献血活動の実施

地元住民とのふれあいを通じての福祉事業として、「OTAふれあいフェスタ」（平成 30 年 11 月 3 日・4 日開催）会場内において、献血活動及び骨髄バンクドナー登録の呼びかけを実施した（献血者 50 名・骨髄バンクドナー登録者 6 名）。

#### <東ト協・渋谷支部>

##### ○交通標識入り定規の寄贈

新入学児童の交通安全意識の高揚を図るため、渋谷区教育委員会を通じて、交通標識入り定規 1,300 本を寄贈した（平成 31 年 3 月 27 日）。

#### <東ト協・世田谷支部>

##### ○交通安全啓蒙活動の実施

「第 41 回せたがやふるさと区民まつり」（平成 30 年 8 月 4 日・5 日開催 来場者：のべ 45,000 人）に協賛してブースを出展し、トラックの運転席からの視覚体験のほか、トラックの荷台をステージにした交通安全トークショー等を実施し、交通安全の啓蒙及びトラック協会のPR活動を行った。

## <東ト協・目黒支部>

### ○PR活動の実施

碑文谷八幡神社の例大祭の参加者に対して、当財団の取り組みに関するPR活動を行うとともに、「トラックの日」キャンペーンを実施し、交通安全ノベルティを配布した（平成30年9月15日）。

## <東ト協・新宿支部>

### ○PR活動の実施

区内の子どもから高齢者まですべての世代が交流できることを目的とした「ここから祭」（平成30年11月25日開催）に協力し、青年部の活動のPRを行うとともに、ミニ動物園を設置して、子どもをはじめとした来場者が動物に直接触れ合い、命の尊さを学ぶ機会を設けた。

## <東ト協・中野支部>

### ○交通事故防止キャンペーンの実施

野方警察署の協力を得て、特に歩行者の多い新井交差点において事故防止を呼びかけるとともに、歩行者及び自転車の利用者に交通安全ノベルティ（ボールペン）を配布し、交通事故の注意喚起を図った（平成30年9月27日）。

## <東ト協・杉並支部>

### ○事故防止啓発活動の実施

高井戸警察署、荻窪警察署と合同で、杉並区内小学校の児童及び保護者を対象に、大型トラックの死角体験及び自転車の巻き込み事故実演等の事故防止啓発活動を実施した（平成30年4月1日・23日、平成30年10月13日）。

## <東ト協・文京支部>

### ○交通安全啓発活動の実施

文京区内の小学校20校の新入生（1,683名）を対象に、交通安全意識の向上を図ることを目的とした「じゅうちょう」を配布した（平成31年3月27日・28日）。

## <東ト協・豊島支部>

### ○献血活動の実施

交通事故負傷者にも大量に供給されている血液の慢性的な不足の解消に協力するため、第5・6ブロックの5支部合同で献血活動及び骨髄バンクのドナー登録会を開催し（昭和61年より実施、今回で34回目）、献血協力者にノベルティ（青年部名入りボールペン・ぬいぐるみ・生活雑貨等）を贈呈したほか、営業用トラック輸送の広報活動を実施した（平成30年8月26日）。

## <東ト協・板橋支部>

### ○献血活動の実施

交通事故負傷者にも大量に供給されている血液の慢性的な不足の解消に協力するため、第5・6ブロックの5支部合同で献血活動及び骨髄バンクのドナー登録会を開催し（昭和61年より実施、今回で34回目）、献血協力者にノベルティ（青年部名入りボールペン・ぬいぐるみ・生活雑貨等）を贈呈したほか、営業用トラック輸送の広報活動を実施した（平成30年8月26日）。

### ○交通安全標語入り「じゅうちょう」の寄贈

小学校新入学児童の交通安全意識の高揚を図るため、交通安全標語入りの「じゅうちょう」5,000部を板橋区教育委員会に寄贈した。

## <東ト協・練馬支部>

### ○献血活動の実施

交通事故負傷者にも大量に供給されている血液の慢性的な不足の解消に協力するため、第5・6ブロックの5支部合同で献血活動及び骨髄バンクのドナー登録会を開催し（昭和61年より実施、今回で34回目）、献血協力者にノベルティ（青年部名入りボールペン・ぬいぐるみ・生活雑貨等）を贈呈したほか、営業用トラック輸送の広報活動を実施した（平成30年8月26日）。

### ○トラック死角体験教室の開催

「照姫まつり」（平成30年4月22日開催）の会場内にブースを設置し、児童及び保護者向けにトラック死角体験教室を開催したほか、東ト協のPRパネルを設置して広報活動を実施した。

## <東ト協・北支部>

### ○献血活動の実施

交通事故負傷者にも大量に供給されている血液の慢性的な不足の解消に協力するため、第5・6ブロックの5支部合同で献血活動及び骨髄バンクのドナー登録会を開催し（昭和61年より実施、今回で34回目）、献血協力者にノベルティ（青年部名入りボールペン・ぬいぐるみ・生活雑貨等）を贈呈したほか、営業用トラック輸送の広報活動を実施した（平成30年8月26日）。

### ○交通遺児の慰安の実施

滝野川警察署管内の交通遺児の慰安と交通安全教育のため、交通遺児及び滝野川交通少年団とともに、同署構内で交通安全餅つき大会を開催した（平成30年12月2日）。

王子警察署管内の交通遺児の慰安と交通安全教育のため、交通遺児及び王子交通少年団とともに、首都高速道路高架下で交通安全餅つき大会を開催した（平成30年12月24日）。

赤羽警察署管内の交通遺児の慰安と交通安全教育のため、交通遺児及び赤羽交通少年団とともに、クリスマス会とボウリング大会を開催した（平成30年12月16日）。

## <東ト協・台東支部>

### ○新入生向け交通安全教育用「じゅうちょう」の寄贈

台東区内の小学校19校の新入生1,233名に対し、交通安全教育用の「じゅうちょう」を寄贈した（平成31年3月28日）。

## <東ト協・深川支部>

### ○「江東区民まつり」への協賛

江東区民に事故防止を呼びかけるため、「江東区民まつり」（平成30年10月20日・21日開催）の実行委員会に協賛金を提供した。

### ○安全標語カレンダーの制作・配布

事故防止をPRするため、東ト協・城東支部と合同で、交通安全標語（会員等から公募）を掲載したカレンダーを制作し、小・中学校等に配布した（平成31年2月15日）。

## ○交通安全教室の開催

深川警察署と合同で、越中島小学校の児童を対象とした交通安全教室を開催した。  
また、交通安全意識の向上を目的としたノベルティを作成した。

## <東ト協・城東支部>

### ○広報車による巡回及び広報活動の実施

地域住民及び城東地区内幹線道路を通行する運転者の交通事故防止と交通安全意識の高揚を図るため、城東警察署及び城東交通安全協会の協力を得て、春及び秋の全国交通安全運動期間中（春：平成30年4月6日～4月13日 秋：平成30年9月21日～9月28日）の夕方1時間（16時～17時）、広報車による巡回を行い、警視庁が展開している「トワイライト・オン運動」及び「リフレクター運動」の広報活動を実施した。

また、「交通事故と渋滞のない東京」を目指して警視庁が実施する「TOKYO交通安全キャンペーン」期間中（平成30年12月3日～7日）、城東警察署の要請により、夕方1時間（16時～17時）、広報車による巡回を行い、交通安全の広報活動を行った（計5回）。

### ○東ト協統一街頭活動への参加

全国交通安全運動期間中に実施された東ト協の統一街頭活動に参加し、亀戸駅北口交差点、区民センター前交差点、南砂四丁目交差点及び千石橋北交差点において、小学生の登校時間帯（7時30分～9時30分）に交通整理を行った（平成30年4月11日）。

### ○城東交通安全協会（青年部会）との合同街頭活動の実施

全国交通安全運動期間中に城東交通安全協会（青年部会）と東ト協・城東支部が合同で実施する街頭活動に参加し、交通事故多発時間帯（15時30分～16時30分）の交通整理及びノベルティ配布を実施した（平成30年4月10日・9月26日）。

### ○トラック事故防止キャンペーンの実施

地域住民及び夢の島交差点を通行する車両の運転者の交通事故防止と交通安全意識の高揚を図るため、全国交通安全運動期間中に東京湾岸警察署が実施するトラック事故防止キャンペーンに参加し、特にトラックの通行量が多い夢の島交差点において信号待ちで停車しているトラック運転者に対し、交通安全チラシ等の配布を実施した（計3回）。

## ○交通事故「ゼロの日」運動街頭活動の実施

地域住民及び南砂四丁目交差点を通行する車両の運転者の交通事故防止と交通安全意識の高揚を図るため、交通量の多い毎月10日・20日・30日に城東警察署及び江東区が実施する交通事故「ゼロの日」運動街頭活動に参加し、特にトラックの通行量が多い南砂四丁目交差点において、交通事故多発時間帯（16時～17時）の交通整理を実施した（計26回）。

## ○児童のための交通安全教室の開催

小学校の児童の交通事故防止と交通安全意識の高揚を図るため、城東警察署及び学校関係者の協力を得て、「児童のための交通安全教室」（トラックの死角について、車両左折時の巻き込み実験、車両急制動時の状況（飛び出し実験））を開催し、青年部員及び壮年部員が車両等を使用した実演を行うとともに、実践体験を通じた交通安全教育を実施した（計5回・参加者（のべ）：児童1,888名・教員等135名）。

また、交通安全教室の参加者に自転車の交通安全告知ポスター及び記念品（青年部名・財団名入り色鉛筆セット）を配布した。

## ○交通標語大賞カレンダーの作成

交通安全意識の高揚を図るため、支部会員及び会員事業者の従業員とその家族を対象に募集した交通安全標語の優秀作品を掲載したカレンダーを作成し、会員及び関係先等に配布した。

### <東ト協・墨田支部>

## ○交通安全関連用品の寄贈

交通安全啓蒙活動の一環として、墨田区内の小中学校全25校に交通安全関連用品（ワントッチ学童傘）計600本を寄贈した（平成31年3月5日）。

### <東ト協・江戸川支部>

## ○交通安全標語入りノベルティの寄贈

地域の交通安全意識の高揚を図るため、江戸川区内の関係機関を通じ、交通安全標語入りノベルティを寄贈した（計2回）。

## ○交通事故防止及びトラック運送業界PR活動の実施

「第28回葛西「四季の道」・新田地域ふれあいフェスティバル」（平成30年5月27

日開催)で配布するプログラムに『交通事故「0」を目指します 緑ナンバートラック』の広告を掲載し、交通事故防止及びトラック運送業界に関するPRを実施した。

また、「第42回江戸川区花火大会」(平成30年8月4日開催)、「第41回江戸川区民まつり」(平成30年10月7日開催)及び「第43回葛西まつり」(平成30年10月14日開催)のパンフレット等に『交通事故「0」を目指します 緑ナンバートラック』の広告を掲載し、交通事故防止及びトラック運送業界に関するPRを実施するとともに、交通誘導警備に参加した。

### ○献血活動の実施

トラック運送事業者による社会貢献活動を地域にアピールするとともに、トラック運送業界のイメージ向上を図るため、献血活動を実施した(計2回)。

### ○社会福祉団体の支援

江戸川区を通じて、区内の社会福祉団体に寄付を行った。

## <東ト協・葛飾支部>

### ○置き傘の寄贈

雨天時の交通事故を防止するため、葛飾区教育委員会を通じ、葛飾区内の小学校50校に置き傘を638本寄贈した(平成30年12月19日)。

## <東ト協・荒川支部>

### ○交通安全啓発活動の実施

「第18回鉄人レース・イン・汐入」(平成30年7月1日開催)に協賛し、レース参加者に交通ルールの遵守と交通事故防止を呼びかけるとともに、レース入賞者に贈呈するメダルを提供した。

## <東ト協・足立支部>

### ○交通安全教室の開催

竹の塚警察署及び同警察署管内の小学校の協力を得て、交通安全教室を開催し、トラックの死角や右左折時の巻き込み事故への注意喚起及び交通ルールの啓蒙を行った。

## ○交通安全標語入りボールペンの作成・配布

交通安全及びトラック運送業界のPR活動の一環として、交通安全標語入りボールペンを作成し、各種イベントの際に配布した。

## ○交通安全講習会等イベント用機材の寄贈

竹の塚交通安全協会が実施する交通安全講習会等で使用するイベント用機材（マーケティングキーボード2台、コンパクトフォトプリンター1台、ブルーレイディスクレコーダー1台）を寄贈した（平成31年3月22日）。

## <東ト協・多摩支部>

### ○交通安全教室の開催

田無警察署、東久留米市、東久留米市交通安全協会、東久留米市交通少年団、東久留米市老人倶楽部連合会、東久留米市自動車教習所との共催で、新入学児童と高齢者を対象とした交通安全教室を開催した（平成30年4月3日）。

また、東京創価小学校からの依頼に基づき、1学年3クラスの児童に対して交通安全教室（内輪差の実演・死角体験等）を開催した（平成30年7月2日）。

### ○交通安全講習会の開催

社会福祉活動の一環として、障がい者施設（社会福祉法人あかつきコロニー）を訪問し（平成31年2月1日）、交通事故防止を目的とした講話及びDVDの放映を実施したほか、参加者に対する記念品の贈呈と軽食の提供を行った。

### ○チャリティーボウリング大会の開催

交通遺児が多く入所する児童養護施設の児童を招待してチャリティーボウリング大会を開催し（平成31年2月17日）、児童養護施設へのチャリティー及び記念品贈呈を実施した（参加者：24チーム96名）。

## 第5 賛助会員の概要

### 1. 特別賛助会員

東ト協 支部名	会員数	口数	納入会費 (1口5,000円)
千代田	1	40	200,000
中央	1	60	300,000
港	1	60	300,000
品川	1	36	180,000
大田	1	74	370,000
渋谷	1	16	80,000
世田谷	1	30	150,000
目黒	1	16	80,000
新宿	1	24	120,000
中野	1	16	80,000
杉並	1	20	100,000
文京	1	16	80,000
豊島	1	14	70,000
板橋	1	50	250,000
練馬	1	32	160,000
北	1	26	130,000
台東	1	20	100,000
深川	1	66	330,000
城東	1	44	220,000
墨田	1	40	200,000
江戸川	1	78	390,000
葛飾	1	32	160,000
荒川	1	30	150,000
足立	1	72	360,000
多摩	1	88	440,000
<b>計</b>	<b>25</b>	<b>1,000</b>	<b>5,000,000</b>

#### <賛助会員納入会費>

①特別賛助会員	5,000,000
②普通賛助会員（東ト協本部扱）	200,000
③普通賛助会員（東ト協支部扱）	3,150,000
<b>合計（①+②+③）</b>	<b>8,350,000</b>

### 2. 普通賛助会員

#### （1）東ト協本部扱

会員名	会員数	口数	納入金額 (1口5,000円)
東環保	1	20	100,000
関交協	1	20	100,000
<b>計</b>	<b>2</b>	<b>40</b>	<b>200,000</b>

#### （2）東ト協支部扱

東ト協 所属支部	会員数	口数	納入金額 (1口5,000円)
千代田	16	31	155,000
中央	36	70	350,000
港	1	30	150,000
品川	26	35	175,000
大田	25	53	265,000
渋谷	7	16	80,000
世田谷	18	31	155,000
目黒	11	11	55,000
新宿	10	20	100,000
中野	5	7	35,000
杉並	21	21	105,000
文京	4	8	40,000
豊島	6	6	30,000
板橋	19	19	95,000
練馬	4	5	25,000
北	5	5	25,000
台東	7	8	40,000
深川	11	19	95,000
城東	17	32	160,000
墨田	9	12	60,000
江戸川	11	18	90,000
葛飾	24	29	145,000
荒川	7	15	75,000
足立	19	38	190,000
多摩	59	91	455,000
<b>計</b>	<b>378</b>	<b>630</b>	<b>3,150,000</b>

理事・監事・評議員一覧

(平成 31 年 3 月 31 日現在)

## 1. 理事 (9 名) (◎は代表理事、○は専務理事)

- ◎ 浅井 隆 (株式会社浅井)
- 山崎 正
- 水野 功 (千代田運輸株式会社)
- 橋場 之廣 (柴又運輸株式会社)
- 石川 和夫 (用賀運送株式会社)
- 岩田 敏雄 (株式会社トーショー)
- 古屋 芳彦 (古屋運送株式会社)
- 内田 發子 (内田運送株式会社)
- 佐藤 由祐 (一般財団法人関東陸運振興センター)

## 2. 監事 (2 名)

- 鈴木 護朗 (竹の塚交通安全協会)
- 天野 智義 (天野運送株式会社)

## 3. 評議員 (33 名)

- 原 玲子 (日本興運株式会社)
- 佐藤 雄平 (トーヨーエキスプレス株式会社)
- 岸澤 武春 (岸澤運輸株式会社)
- 青柳 保之 (青柳運送有限会社)
- 鎮目 隆雄 (株式会社フコックス)
- 内宮 昌利 (内宮運輸機工株式会社)
- 飯田 勇一 (TAKA I D O クールフロー株式会社)
- 森本 勝也 (東亜物流株式会社)
- 原島 藤壽 (カンダコーポレーション株式会社)
- 田中 敏之 (新聞輸送株式会社)
- 吉田 浩一 (宮吉運輸株式会社)

鈴木 隆志 (株式会社日本カーゴエクスプレス)  
中山 勝彦 (有限会社広容運送)  
松原 伸行 (株式会社松原運送)  
田中 秀樹 (田中陸運株式会社)  
秋山 悟 (株式会社サンキューコーポレーション)  
土屋 秀明 (自由ヶ丘運送有限会社)  
大島 弥一 (大島運輸株式会社)  
中根 俊幸 (中根運送有限会社)  
石井 秀男 (株式会社寿運送)  
村上 雅英 (三つ葉運輸株式会社)  
篠崎 眞 (株式会社興真運送)  
田中 秀明 (東京港運送株式会社)  
根橋 裕 (株式会社エスティーシステム)  
松本 有司 (金方堂運輸株式会社)  
高取 言彦 (五興運輸株式会社)  
浅野 利幸 (浅野興業株式会社)  
香川 省司 (株式会社東都運搬社)  
八武崎 秀紀 (八武崎運送株式会社)  
鈴木 貢 (有限会社すずか梱包運輸)  
熊井 昌一郎 (熊井梱包運輸株式会社)  
吉本 商一 (八千代運輸有限会社)  
竹内 政司 (竹内運輸工業株式会社)

## 寄 付 者 一 覧

(平成 30 年度)

	寄付者	寄付日	寄付金額 (円)
1	全日本運輸産業労働組合東京都連合会	平成 30 年 6 月 28 日	400,000
2	日本共同集配	平成 30 年 8 月 2 日	300,000
3	一般社団法人東京都トラック協会 杉並支部	平成 30 年 9 月 13 日	200,000
4	三村豊明(株式会社三村運送 会長)	平成 30 年 9 月 25 日	50,000
5	一般社団法人東京都トラック協会 城東支部	平成 30 年 10 月 25 日	100,000
6	一般社団法人東京都トラック協会 練馬支部	平成 30 年 11 月 15 日	200,000
7	一般社団法人東京都トラック協会 足立支部	平成 30 年 11 月 21 日	200,000
8	一般社団法人東京都トラック協会 深川支部	平成 30 年 11 月 21 日	100,000
9	千代田運輸グループ	平成 30 年 11 月 26 日	100,000
10	一般社団法人東京都トラック協会 北支部	平成 30 年 12 月 6 日	114,000
11	一般社団法人東京都トラック協会 多摩支部	平成 30 年 12 月 13 日	1,000,000
12	東ト協交通遺児チャリティーゴルフ会	平成 30 年 12 月 20 日	300,000
平成 30 年度寄付金額合計			3,064,000

3026 “ ( M0t  
(平成31年3月31日現在)

No.	会員名	会費 (1口5,000円)	
		口数	金額
3/4 ° í •4Š ... (			
1	一般社団法人東京環境保全協会	20	100,000
2	関東交通共済協同組合	20	100,000
3/4 ° í •4Š ...>& K />)r œ0£		40	200,000
3/4 ° í æ#ã -4Š			
1	櫻井倉庫株式会社	2	10,000
2	丸天運送株式会社	2	10,000
3	三和運輸株式会社	2	10,000
4	日販物流サービス株式会社	2	10,000
5	矢萩運輸株式会社	2	10,000
6	株式会社レキスト	2	10,000
7	新聞輸送株式会社	2	10,000
8	株式会社日本運搬社	2	10,000
9	有限会社奥野運送店	2	10,000
10	株式会社マルノウチ	2	10,000
11	株式会社ユニコム	2	10,000
12	カンダコーポレーション株式会社	2	10,000
13	能島運輸株式会社	1	5,000
14	明治ロジテック株式会社	2	10,000
15	芳和輸送株式会社	2	10,000
16	小幡梱包運輸株式会社	2	10,000
œ0£		31	155,000
3/4 ° í p , -4Š			
1	中央運送株式会社	5	25,000
2	株式会社東発	2	10,000
3	株式会社丸中	2	10,000
4	日本液体運輸株式会社	1	5,000
5	中央運輸株式会社	2	10,000
6	石井運送株式会社	1	5,000
7	京橋運送株式会社	2	10,000
8	株式会社イシカワコーポレーション	2	10,000
9	有限会社大塚運送店	2	10,000
10	株式会社ワールドサプライ	2	10,000
11	八大株式会社	2	10,000
12	日本梱包運輸倉庫株式会社	1	5,000
13	株式会社丸周運送	2	10,000
14	舟津運送株式会社	2	10,000



















